

令和 2 年 7 月 13 日

名古屋教育医療記者会 各位

公立大学法人名古屋市立大学山の畑事務室
事務長 真下 恭史 電話(052)872-5701
(名古屋市政記者クラブと同時発表)

個人情報を含む文書の流出について

名古屋市立大学において、個人情報が含まれる文書が流出する事案が発生しましたので、下記のとおりご報告します。

記

1 流出した個人情報

(1) 流出した文書

総合生命理学部 3 年生の研究室配属の事前シミュレーション結果資料

(2) 文書に含まれる個人情報

一部の学生の成績、GPA (Grade Point Average) ※

※授業科目ごとの評価を数値に置き換えて単位数を乗じ、その総和を履修登録単位数の合計で除した平均値で、学生の成績の総合的な目安

2 流出の状況

(1) 令和 2 年 7 月 3 日 (金) 正午頃

総合生命理学部の教員が、学生の個人情報が記載されていた資料 (当該学部 3 年生の研究室配属の事前シミュレーション結果を示すもの) について、一部の学生に閲覧と写真撮影を許可した。

(2) 令和 2 年 7 月 3 日 (金) 午後 10 時頃

学年担任の教員に個人情報の流出を指摘する匿名のメールがあった。

3 流出後の対応

(1) 令和 2 年 7 月 6 日 (月)

総合生命理学部 3 年生全員に対し、学部長らから個人情報の流出をメールで報告、謝罪した。

(2) 令和 2 年 7 月 8 日 (水)、10 日 (金)

総合生命理学部 3 年生全員を対象とした説明会を開催し、学部長、副学部長から経緯を説明、謝罪した。

なお、画像を保有していた学生から、データを削除したことを確認した。

4 再発防止策

(1) 個人情報を含む文書の情報管理を徹底する。

(2) 教職員及び学生を対象として、個人情報保護の重要性に関する研修等を行い、意識の向上及び周知徹底を図る。